

低飽和型レギュレータ NJM2881/NJM2882のサンプル配布開始

小型パッケージでの大電流出力に対応

新日本無線では、携帯電話、ポータブル機器などに最適な300mAの出力電流が可能な低飽和型レギュレータ、NJM2881/82の開発を完了しサンプル配布を可能としました。

NJM2881/82は300mA出力の低飽和型レギュレータで、MTP5(SOT-23)の小型パッケージ(2.9×2.8mm)にて高出力電流に対応しました。出力電圧は1.8V～3.3Vの間で0.1Vステップでの提供が可能です。

NJM2881/82は、従来品をベースに

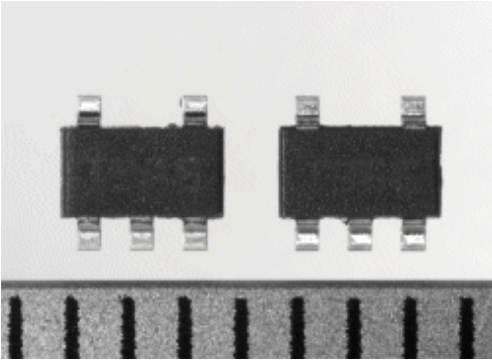
1. 出力電流300mA対応。
2. 高リップル75dB/ローノイズ30 μ Vrms
3. 小型セラミックコンデンサ対応/小型MTP5(SOT-23:2.9×2.8mm)搭載。

などの特徴を有し、従来の小型150mA製品に加え、300mA出力を同小型パッケージ/ピン配置にて対応できるため、小型機器などでの負荷電流による製品選択が容易になるよう、ラインアップを揃えました。

(2003年 5月26日)

<開発製品一覧>

製品名	機能	応用	外形
NJM2881 NJM2882	低飽和型レギュレータ	携帯電話、ポータブル機器など	MTP-5



<開発製品一覧>

- ・リップルリジェクション 75dB typ. @1kHz
- ・出力雑音電圧 30 μ Vrms typ.
- ・小型1 μ Fセラミックコンデンサ対応
- ・高精度出力電圧 \pm 1.0%
- ・出力電流 300mA max.
- ・バイポーラ構造
- ・外形 MTP5(実装面積 2.9×2.8mm)

<生産予定/サンプル価格>

弊社では、NJM2881/82のサンプル配布および量産を2003年5月より開始し、生産は6月より月産50万個で立ち上げる予定です。なお、サンプル価格は@¥50です。